

まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題を
お寄せください。

☆役場総務企画課まで（電話72・0331）



高齢者の生涯学習の拠点として

95人が新たなスタート

おしどり学園開講式

4月28日、高齢者学級「おしどり学園」の開講式が町公民館で開かれました。

式では、学園生代表として、運営委員長の松原和幸さん（津地）が、「町財政のきびしい中、学園の存続ができうれしい」とあいさつ、開講の喜びを語りました。

開講式終了後、学園生は滝山公園へ移動、ツツジの咲き誇る中で昼食会を行いました。

今年度のおしどり学園は、95名が学園生として参加。毎月1回（1、2月は休講）の講座では、午前中は一般教養講座として講師を招いての講演などを、午後からは生花、園芸、グラウンド・ゴルフなど8つのグループに分かれての専門講座が行われます。

青空に快音ひびく

日野郡少年野球日野町大会

5月3日、第28回日野郡少年野球日野町大会（主催：日野郡少年野球連盟、日野郡軟式野球協会、日野町教育委員会）が開かれました。

参加したのは、日野郡および旧溝口町のスポーツ少年団計7チーム。

試合は、根雨小学校グラウンドと日野中学校グラウンドに分かれてのトーナメント戦。多くの保護者や町民に見守られるなか、一回戦、昨年度優勝の根雨スポーツ少年団は石見スポーツ少年団と対戦。1回裏に4点先制点を取るなど好調な滑り出しでしたが、4回表、5回表に石見へ大量得点を許し、7対6で惜しくも敗退しました。



ボールをとらえる鋭い目



ユーモアたっぷりに語る森田さん

健康な毎日のために

健康づくり講演会

誰もが健康な毎日を送れるようにと、4月15日、健康づくり講演会（主催：町食生活改善推進協議会）が開発センターで開かれました。

講師は米子市の森田医院院長の森田隆朝さん。「健康づくりについて」という演題で、脳こうそく・脳いっ血などの病気の仕組みや原因、その予防法などについて話されました。

参加者は、森田さんの独特なユーモアのある語り口に時々笑い声を上げながらも、健康づくりについて真剣に耳を傾けていました。

心にひびく魅惑の歌声

野崎幹子ソプラノリサイタル

日野町出身のソプラノ歌手、野崎幹子さんのリサイタルが4月17日、町文化センター ホール森の音楽隊で開かれました。

ふるさとの皆さんに本物の音楽を届けようと、野崎さんは今まで何度もおほろ来町されています。

今回のリサイタルは、「朧月夜」「叱られて」など、日本の歌をつづった第1部と、「野ばら」「歌の翼」などの外国の曲と、オペラ「夕鶴」より「つうの Aria」などで構成された第2部とで行われ、集まった聴衆はその艶のある美しい歌声に聞き惚れていました。



しっとりとした情感あふれる歌の数々

手づくりの喜びを感じて

子ども陶芸教室



ろくろにチャレンジ！うまくできたかな

まちの子どもたちに、ものづくりの喜びを感じてもらおうと、子ども陶芸教室（主催：町公民館）が4月24日、町公民館で開かれました。

集まった町内の小学生16人は、講師の町陶芸グループ（松本節哉代表）の皆さんからアドバイスを受けながら、粘土をこねるなどの調整から、ろくろなどを使った成形までチャレンジ。初めは慣れない作業に苦労している様子でしたが、講師の皆さんと楽しくおしゃべりしながら思い思いの形の皿や茶碗を形作りました。

この日の作品は、乾燥させたあと5月21日と6月18日に絵付け、本焼きなど仕上げをして完成する予定です。